

## 総務くらし建設委員会

テーマ「住民自治と活動拠点」 参加者19人

### テーマに対する主なご意見

#### 《住民自治》

- ・まちづくり協議会は将来を見据えた構想なので現時点ではなかなか理解され難い。根気よく丁寧に説明に行く必要がある。
- ・自治会連合会で十分だと思っていたが、どうしてまちづくり協議会が要るのか。無理にまちづくり協議会がなくても、岩作、大草、熊張地区は歴史的にも「村組織」として自治が定着している。
- ・まちづくりを小学校区単位で縛り付けるのは問題ではないか。
- ・まちづくり協議会への交付金は機能しているか。最近はお祭りやイベントばかり。コミュニティ活動事業補助金やまちづくり事業交付金など市がお金を出すからそうなるのではないか。順番が逆ではないか。
- ・市民任せでできるのか。会議をコントロールし意見を集約できる人材を育てる必要がある。

#### 《活動拠点》

- ・地域共生ステーション、公民館、集会所、児童館の有効活用を。
- ・地域共生ステーションがあるのにリノモテラスが今後必要か。
- ・一度原点に戻った考えが必要。もともとあるハコモノを整理する。
- ・市所有の財産を活かしてほしい。財政の負担も考えて将来に備えていくべき。

### 議会に対するご意見

- ・翌日に市内一斉防災訓練があり、自治活動に関わっている人は準備で来ることができないので、議会報告会の開催日を考えてほしい。
- ・議会の発信力強化を望む。
- ・市民の方々の声を聞ける機会をたくさん作ってほしい。

### 今後の課題について

長久手市は、小学校区ごとのまちづくりを掲げており、各小学校区に地域共生ステーションを整備し、まちづくり協議会を立ち上げるとしています。地域共生ステーションは、現在6小学校区のうち2小学校区(西、市が洞)で整備され、2小学校区(北、南)で建設が進められていますが、当初の市の説明に比べて建設費や維持管理費が増大しているため、残る2小学校区(長久手、東)についてはどうすべきか委員会で検討していきます。現在西小校区と市が洞小学校区でまちづくり協議会が設立されていますが、順調に進んでいるとは言えない現状があるため、委員会として地域住民主体の活動の活性化に何が必要か検討していきます。

市から自治会連合会及び区に出されているコミュニティ活動事業費補助金と、まちづくり協議会へ出されているまちづくり事業交付金は合計1,500万円と高額になっているため、各地域で有効に活用されているか常に確認していきます。また、市内に点在している施設とその利用状況を把握し、今ある施設がより活用されるよう市へ提言していきます。